

- 問1 静岡県や浜松市のような大規模な都市では、都道府県に代わって市民の健康や福祉に関する多くの事務を効率的に行う仕組みがとられています。このような都市の行政組織上の特徴として、適切な説明はどれですか。 (2014年 愛媛県公立入試 類似)
1. 市の中に複数の行政区を設け、それぞれに区役所を設置して窓口業務を行っている。
 2. 都にある特別区と同様に、各区が独立した議会を持ち、独自の税金を集めている。
 3. すべての事務を国が直接管理するため、市役所の中に国の出先機関が置かれている。
 4. 県の権限を完全に廃止し、県庁を通さずにすべてを国と直接やり取りしている。
- 問2 ビルや商業施設が密集する都市中心部の気温が、工場やオフィスからの排熱、アスファルトによる地表面の舗装などの影響を受け、周辺部よりも高くなる現象を何といいますか。 (2019年 山口県公立入試 類似)
1. ヒートアイランド現象
 2. フェーン現象
 3. 地球温暖化
 4. エルニーニョ現象
- 問3 日本の諸地域のうち、中央高地に見られる気候の特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2019年 大阪府公立入試 類似)
1. 標高が高く山に囲まれているため、年間を通して降水量が少なく、冬の寒さが厳しい。
 2. 一年を通じて温暖で降水量が多く、夏と冬の気温差が小さい。
 3. 冬は北西の季節風の影響で雪や雨が多く、夏は比較的雨が少ない。
 4. 夏は南東の季節風の影響で降水量が多く、冬は乾燥した晴天の日が多い。
- 問4 日本列島の地形的な特徴とその背景について述べた文として、最も適切なものを次のうちから選びなさい。 (2018年 佐賀県公立入試 類似)
1. 大陸の安定陸塊の一部であるため、地震の発生は極めて稀であり、古い地層が露出している。
 2. アルプス・ヒマラヤ造山帯の延長線上に位置するため、8000メートル級の高峰が連なっている。
 3. 古期造山帯に属しており、長期間の浸食を受けたなだらかな山地が列島の大部分を占めている。
 4. 環太平洋造山帯に位置しており、地殻変動が活発なため、火山が多く地震も頻繁に起こる。
- 問5 日本の中部地方において、飛騨・木曽・赤石山脈からなる日本アルプスの東側に位置し、日本列島を地質学的に東日本と西日本に分ける巨大な溝状の地形帯を何と呼びますか。 (2017年 奈良県公立入試 類似)
1. フォッサマグナ
 2. 環太平洋造山帯
 3. 中央構造線
 4. 日本海溝
- 問6 日本の気候のうち、1月の平均気温が5度前後、8月の平均気温が25度を超え、降水量は9月に200ミリを超えるピークを迎える一方、冬場は極めて少なくなる特徴を持つ地域の気候区分と、その要因の組み合わせとして適切なものはどれですか。 (2018年 兵庫県公立入試 類似)
1. 瀬戸内の気候であり、北側の中国山地と南側の四国山地が季節風を遮るため、年間を通じて温暖で降水量が少ない。
 2. 中央高地の気候であり、標高が高いため年間を通じて気温が低く、季節風の影響を直接受けにくいため年間降水量が少ない。
 3. 日本海側の気候であり、冬は湿った北西の季節風が山脈に突き当たるため雪が多く、夏はフェーン現象により気温が上昇する。
 4. 太平洋側の気候であり、夏は湿った南東の季節風の影響を受け、冬は北西の季節風が山脈に遮られるため乾燥した晴天が続く。
- 問7 沖縄県的那覇市や宮崎県の宮崎市など、日本の南部や太平洋側に位置する都市の気象統計を確認すると、8月に比べて9月の降水量が急増する傾向が見られます。このような降水量の変化をもたらす主な要因として最も適切なものはどれですか。 (2023年 岡山県公立入試 類似)
1. 熱帯低気圧が発達した台風が、日本付近を接近・通過することが増えるため
 2. オホーツク海高気圧から吹き出す冷たく湿った北東の風が影響するため
 3. 小笠原高気圧とオホーツク海高気圧の間に停滞する梅雨前線が活発になるため
 4. シベリア高気圧の発達により、湿った北西の季節風が吹き込むため
- 問8 飛騨山脈、木曽山脈、赤石山脈の3つの山脈は、その標高の高さや日本の国土における形態的な特徴から、共通して何と呼ばれていますか。 (2025年 千葉県公立入試 類似)
1. リアス海岸
 2. フォッサマグナ
 3. 日本の穀倉地帯
 4. 日本の屋根
- 問9 日本の大部分を占める気候帯と、北海道が属する気候帯の名称の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2018年 大阪府公立入試 類似)
1. 日本の大部分：温帯、北海道：冷帯（亜寒帯）
 2. 日本の大部分：熱帯、北海道：温帯
 3. 日本の大部分：温帯、北海道：乾燥帯
 4. 日本の大部分：乾燥帯、北海道：冷帯（亜寒帯）
- 問10 新潟県上越市などの日本海側に位置する都市で見られる、降水量の推移の特徴を説明したものとして最も適切なものを選びなさい。 (2018年 大分県公立入試 類似)
1. 冬に北西の季節風の影響を受けるため、1月や12月の降水量が月間300mmを超えるなど、夏よりも冬に降水量が多い。
 2. 冬の気温が氷点下になるほど非常に低く、年間を通して降水量は控えめである。
 3. 季節風が山地に遮られるため、年間を通して降水量が比較的少なく、1,000mmを下回ることもある。
 4. 夏は太平洋からの季節風の影響で降水量が多くなるが、冬は乾燥した晴天の日が続く。
- 問11 川が山間部から盆地や平地へと流れ出る場所に形成される、運ばれてきた土砂が堆積してできた扇形の地形を何というか、名称を答えなさい。 (2017年 茨城県公立入試 類似)
1. 扇状地
 2. 台地
 3. 三角州
 4. 砂丘
- 問12 日本の東側の海域に関する記述において、千島列島に沿って北から南へと流れる寒流であり、栄養分が豊富なことから魚の餌となるプランクトンを多く運んでくる海流の名称を選択してください。 (2018年 千葉県公立入試 類似)
1. 親潮（千島海流）
 2. 対馬海流
 3. リマン海流
 4. 黒潮（日本海流）
- 問13 日本の沿岸部などで見られる、四角い枠の中に「人が階段を駆け上がるような様子」と「その背後から大きな波が迫っている様子」が描かれた図記号（ピクトグラム）を用いた標識は、主にどのような目的で設置されていますか。 (2020年 兵庫県公立入試 類似)
1. 大規模な火災が発生した際の緊急集合場所を知らせるため
 2. 土砂災害が発生しやすい急傾斜地であることを示すため
 3. 津波が発生した際の避難場所や避難方向を示すため
 4. 大雨による河川の氾濫で浸水する危険があることを警告するため
- 問14 日本の河川は、世界の主要な河川と比較して「長さが短く、流れが急である」という特色を持っています。この河川の特色が、日本の自然災害や人々の生活に与えている影響についての説明として正しいものはどれですか。 (2023年 愛媛県公立入試 類似)
1. 雨が降ると一気に水が海へ流れ出るため、洪水が起こりやすく、治水や利水のためにダムが多く建設されてきた
 2. 川の長さが非常に長いため、下流地域に水が届くまでに時間がかかり、生活用水が常に不足している
 3. 勾配が平坦であるため、水力発電に適した場所が少なく、日本の電力のほとんどは河川以外のエネルギーで賄われている
 4. 流れが非常に緩やかなため、内陸部まで大型船が遡上しやすく、古くから河川を利用した水上交通が極めて盛んである